伊勢原市

プレスリリース
（報道関係者各位）

なかなか いいなか いせはら

2025 年 1 月 21 日

首都直下地震の発生を想定し
令和６年度伊勢原市総合防災訓練を実施します

県立伊勢原高等学校を主会場とし、伊勢原北地区の 15 の自主防災会と、災害協定を結ぶ企業など、29 の関係機関が参画する総合防災訓練を実施します。

当日は、午前９時のサイレン放送を合図に、市域一斉に実施する「いっせい防災行動・シェイクアウト訓練」や、東海大学医学部付属病院、伊勢原協同病院、伊勢原市三師会が連携して行う「臨時医療救護所 設置運営訓練」、障がいがある方が講師をつとめる「要配慮者対応訓練」、自衛隊炊事車による「炊き出し訓練」、断水を想定した「応急給水訓練」など、26 項目の個別訓練を実施します。

詳細は添付資料をご参照ください。

1. 日時
   令和７年１月２６日（日）　午前９時～正午（主会場は 10 時から見学可能です）
   ※小雨決行
   ※中止の場合は午前７時３０分に防災行政無線、くらし安心メール等で周知します

2. 場所
   主会場：県立伊勢原高等学校（田中 1008-3）
   副会場：東海大学医学部附属病院（下糟屋 143）　ほか

3. 添付資料
   令和６年度総合防災訓練の概要

4. 取材について
   取材・撮影を希望される場合は、事前に以下の問い合わせ先までご連絡ください。
   ※主会場のみ、１０時からご覧いただけます。
   ※訓練当日は業務中のため、取材対応ができない場合がございますのでご了承ください。
   ※会場には駐車場がないため、市役所駐車場をご利用ください。

担当・問い合わせ先
危機管理課　0463-94-4865

令和6年度伊勢原市総合防災訓練の概要(案)

1　目　的

市域への被害や切迫性が懸念される首都直下地震の発生を想定し、発災時の防災行動や自主防災力の強化、関係機関・協力企業との連携体制の確認など、自助・共助・公助の役割分担のもと、地域の防災力の向上を目的に、次のとおり総合防災訓練を実施する。あわせて、本訓練を自主防災リーダー養成研修の一環として位置づけ、防災リーダーの防災知識・災害対応技術の向上を図る。

2　実施日時

令和７年１月２６日（日）午前９時～正午（小雨決行）
※悪天または非常事態により当日訓練を中止する場合、午前７時３０分に防災行政用無線、くらし安心メール等で周知する。

3　訓練会場

主会場　　県立伊勢原高等学校（田中1008-3）

副会場　　地区内要配慮者施設（ピースフルライフ オハナ）：「要配慮者施設避難確保及び福祉避難所開設準備訓練」
東海大学医学部付属病院（下糟屋143）：「院内災害対応訓練」、「災害時医薬品搬送連携訓練」
中央備蓄倉庫（下糟屋3035-1）：「緊急物資搬送連携訓練」
市役所：「ホームページ災害モード切替訓練」

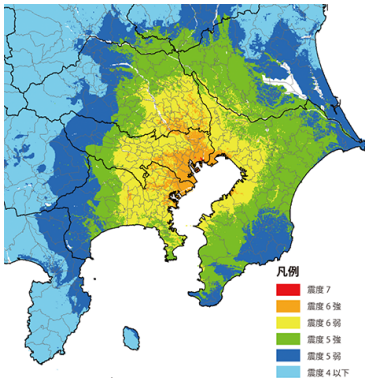
4　訓練の想定

令和７年１月２６日(日)午前９時、県中央部から東部にかけて強い揺れが起こり、伊勢原市内でもけが人、建物被害が発生。断水等のライフライン被害が生じたため、市は災害対策本部を設置し、各所に広域避難所を開設した。

【被害想定（H27県被害想定調査結果）】

・想定地震	都心南部直下地震（発生確率：30年以内に70%）	
・最大震度	６強（地震規模マグニチュード7.3）	
・震 源 域	東京都心南部	
・市内被害	人的被害	死者30人／要救助者50人／負傷者770人／避難者8,780人
	建物被害	全壊830棟／半壊3,800棟／焼失260棟
	断水影響人口	9,250人　　下水障害人口　2,990人
	都市ガス障害	14,050人　　停電64,800軒　ほか

【震度分布図】



5　対象自主防災会　　伊勢原北地区自主防災会（15）：伊勢原小、中沢中、伊勢原高校を避難所とする自主防災会

伊勢原上、伊勢原第三、伊勢原第四、**片町第一**、**片町第二**、七区第二、駅前第一、千津北、金山、池端坂戸、**田中**、**板戸第一**、**板戸第二**、**板戸第三**、ｱﾒﾆﾃｨ板戸

※下線は、**伊勢原高校を避難所とする自主防災会（7）**

6　参加（予定）機関　　２９機関　（順不同）

陸上自衛隊第４施設群、伊勢原警察署、神奈川県企業庁厚木水道営業所、伊勢原交通安全協会、伊勢原市防犯指導員部会、伊勢原市消防団、伊勢原市三師会、東海大学医学部付属病院、伊勢原市獣医師会、日本電信電話(株)神奈川事業部、伊勢原郵便局、東京電力パワーグリッド(株)平塚支社、厚木ガス(株)、(公社)神奈川県LPガス協会北相支部伊勢原部会、日産自動車(株)、ヤマト運輸(株)厚木主管支店、(一社)伊勢原市建設業協会、湘央建設組合、伊勢原電設業協会、伊勢原市管工事協同組合、(一社)ジャパンケネルクラブ、伊勢原市障がい者とくらしを考える協議会、伊勢原市社会福祉協議会、いせはら災害ボランティアネットワーク、伊勢原市災害ボランティア連絡協議会、(株)エーブレイン、(株)大塚ウエルネスベンディング、ピースフルライフオハナ、秦野伊勢原食品衛生協会

7　訓練内容

次頁以降参照

訓練メニュー及び時間計画

NO	時間（暫定）	訓練名	概　要	参加対象	訓練場所
	8:59	緊急地震速報（防災行政用無線放送、くらし安心メール、市ホームページで情報伝達）			
1	8:59～	緊急地震速報対応訓練	緊急地震速報を見聞き、出口と身の安全を確保する。	・個人	各家庭
	9:00	大地震発生（防災行政用無線放送、くらし安心メール、市ホームページで情報伝達）			
2	9:01～	いっせい防災行動（シェイクアウト）訓練	地震時の安全確保行動を各自が実施する。	・個人	各家庭
3	9:01~10:00	要配慮者施設避難確保及び福祉避難所開設準備訓練	要配慮者施設において、大地震発生直後の入所者の安否、避難手順等を確認するとともに、福祉避難所開設手順を確認する。	・ﾋﾟｰｽﾌﾙﾗｲﾌｵﾊﾅ ・保健福祉部（避難行動要支援者・要配慮者支援班）	ﾋﾟｰｽﾌﾙﾗｲﾌｵﾊﾅ 市役所
4	9:05～	ホームページ災害モード切替訓練	市公式ホームページを、大規模災害時の非常モードに切替える。	・企画部（災害広報班）	市役所
5	9:05～ 9:50	自主防災会避難（支援）訓練	緊急（一時）避難場所に集合し、安否確認、被害状況の把握、要配慮者の支援を行い、広域避難場所へ避難する。	・自主防災会	伊勢原北地域
6	9:05～ 9:50	応急危険度判定活動訓練	地域対策部及び学校職員による避難所開設のための安全確認を実施するとともに、応急危険度判定により避難所の使用の可否を判定する手順を確認する。	・地域対策部 ・都市部（建築安全・住宅班）	伊勢原高校 体育館
7	9:10～10:00	住民避難安全確保訓練	住民避難時の交通安全や避難地域の防犯活動を行う。	・防犯指導員 ・交通指導員 ・伊勢原警察署	伊勢原北地域
8	9:10～10:00	避難地区巡回広報訓練	消防団や地域対策部により、円滑な住民避難のための巡回広報を行う。	・消防団 ・地域対策部 ・消防署	伊勢原北地域

訓練メニュー及び時間計画

NO	時間(暫定)	訓練名	概　要	参加対象	訓練場所
9	10:00～10:15	救出･救助連携訓練	倒壊建物を想定し、救助犬及びドローンによる要救助者の安否確認を行い、消防署、団が連携した救出救助活動を実施する。	･ジャパンケネル ･エーブレイン ･消防署 ･消防団	伊勢原高校 校庭
10	10:00~10:30	臨時救護所設置運営訓練及び応急救護訓練	三師会医師から災害時医療の説明を受けるとともに、消防署、団から応急救護方法を学ぶ。	･自主防災会 ･三師会 ･消防署 ･消防団 ･保健福祉部(医療等対策班)	伊勢原高校 格技場
11	10:45~11:10	災害時医薬品搬送連携訓練	包括協定を結ぶ伊勢原郵便局が、東海大学病院医療倉庫に備蓄する医薬品を臨時医療救護所へ搬送する。	･郵便局 ･東海大学病院 ･保健福祉部(医療等対策班) ･三師会	東海大病院 ～伊勢原高校
12	10:00~11:25	緊急物資搬送連携訓練	災害時協定を結ぶ企業と連携し、中央備蓄倉庫から広域避難所へ必要物資を搬送する。	･ヤマト運輸 ･伊勢原警察署 ･総務部(緊急物資対策)	中央備蓄倉庫 ～伊勢原高校
13	10:00~11:15	災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ支援ｾﾝﾀｰ設置運営訓練	臨時の災害ボランティア支援センターを設置し参集した応援ボランティアを受入れ、支援調整の後、支援先に派遣する。	･社会福祉協議会 ･ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱﾈｯﾄﾜｰｸ ･災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ協議会 ･保健福祉部(被災者･ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動支援班)	伊勢原高校 会議室
14	10:15~10:30	避難所運営会議訓練①	伊勢原高校を広域避難所とする自主防災会等による避難所運営会議を行い、被害状況や避難者等の情報共有を図る。	･自主防災会 ･地域対策部	伊勢原高校 体育館

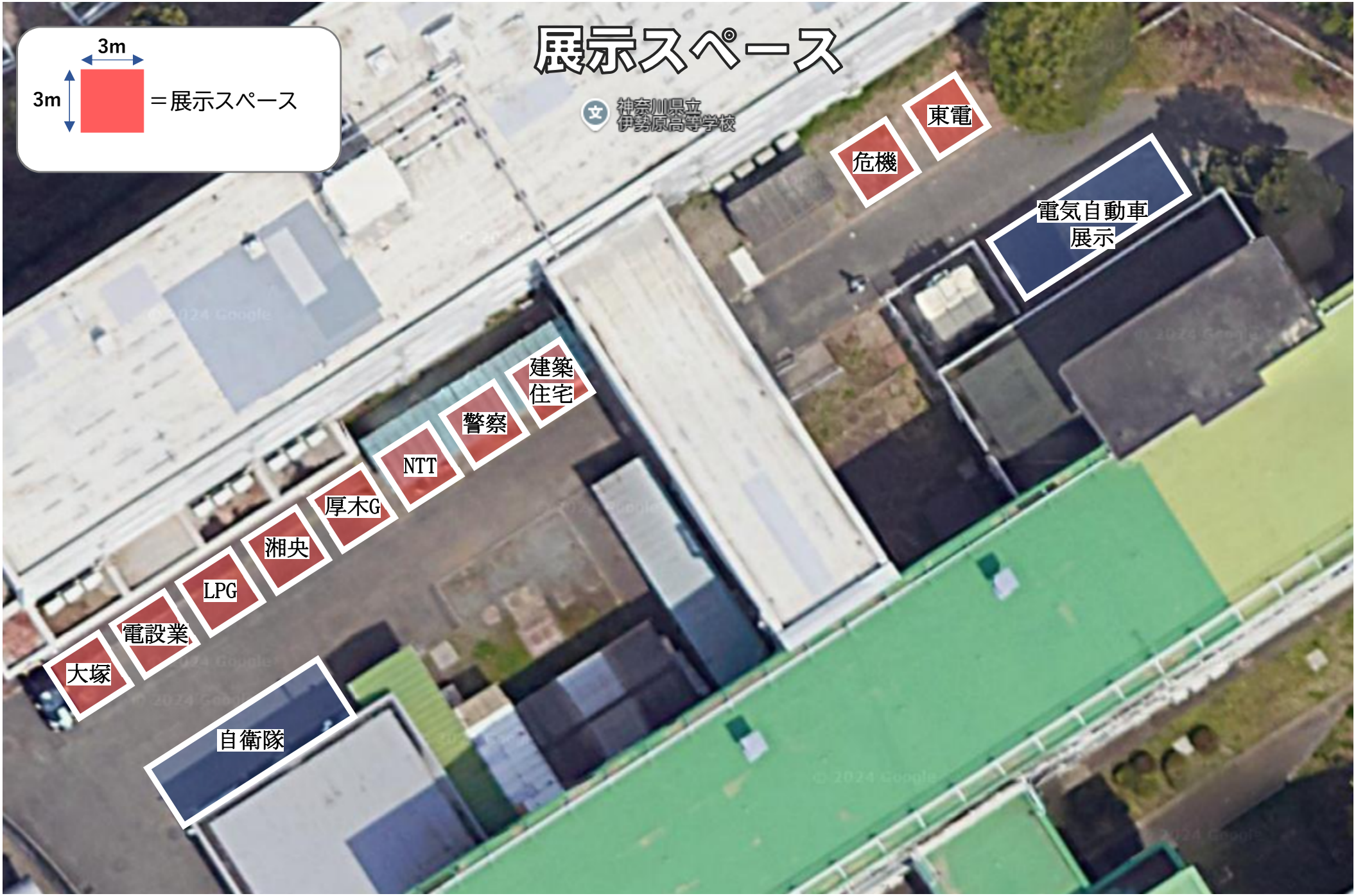
訓練メニュー及び時間計画

NO	時間	訓練名	概　要	参加対象	訓練場所
15	10:30~10:50	道路啓開連携訓練及び上水道復旧訓練	市道55号線（緊急輸送道路補完道路）上の障害物を除去し、瓦礫等を運搬処理するとともに、地震により損傷した埋設水道管の復旧を行う。	・建設業協会 ・管工事組合 ・厚木水道営業所 ・伊勢原警察署 ・都市部（ライフライン対策班） ・土木部(道路管理班)	伊勢原高校正門前道路（市道55号線）
16	10:50～11:30	消火器取扱訓練	発災時の初期消火を適切に行うため、消火器の取扱方法を学ぶ。	・自主防災会 ・消防団 ・消防署	伊勢原高校校庭
17	10:50～11:30	炊き出し・食料配給訓練	自衛隊炊飯車で炊き出した食料を盛り付けし、配給を行う。	・自主防災会 ・自衛隊 ・秦野伊勢原食品衛生協会 ・地域対策部 ・災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ協議会	伊勢原高校屋外
18	10:50~11:30	マンホールトイレ設置訓練	伊勢原高校に設置するマンホールトイレの組立て訓練を行う。	・自主防災会 ・地域対策部 ・土木部（河川・下水道管理班）	伊勢原高校体育館南側
19	10:50~11:30	ペット同行避難の心得	獣医師が避難所におけるペット同行避難の心構え等を講話する。	・自主防災会 ・獣医師会 ・地域対策部 ・保健福祉部（医療等対策班）	伊勢原高校体育館
20	10:50~11:30	要配慮者対応訓練	発災後の避難や避難所生活における要配慮者に対する支援方法を学ぶ。	・自主防災会 ・伊勢原市障がい者とくらしを考える協議会 ・保健福祉部（避難行動要支援者・要配慮者支援班）	伊勢原高校図書室

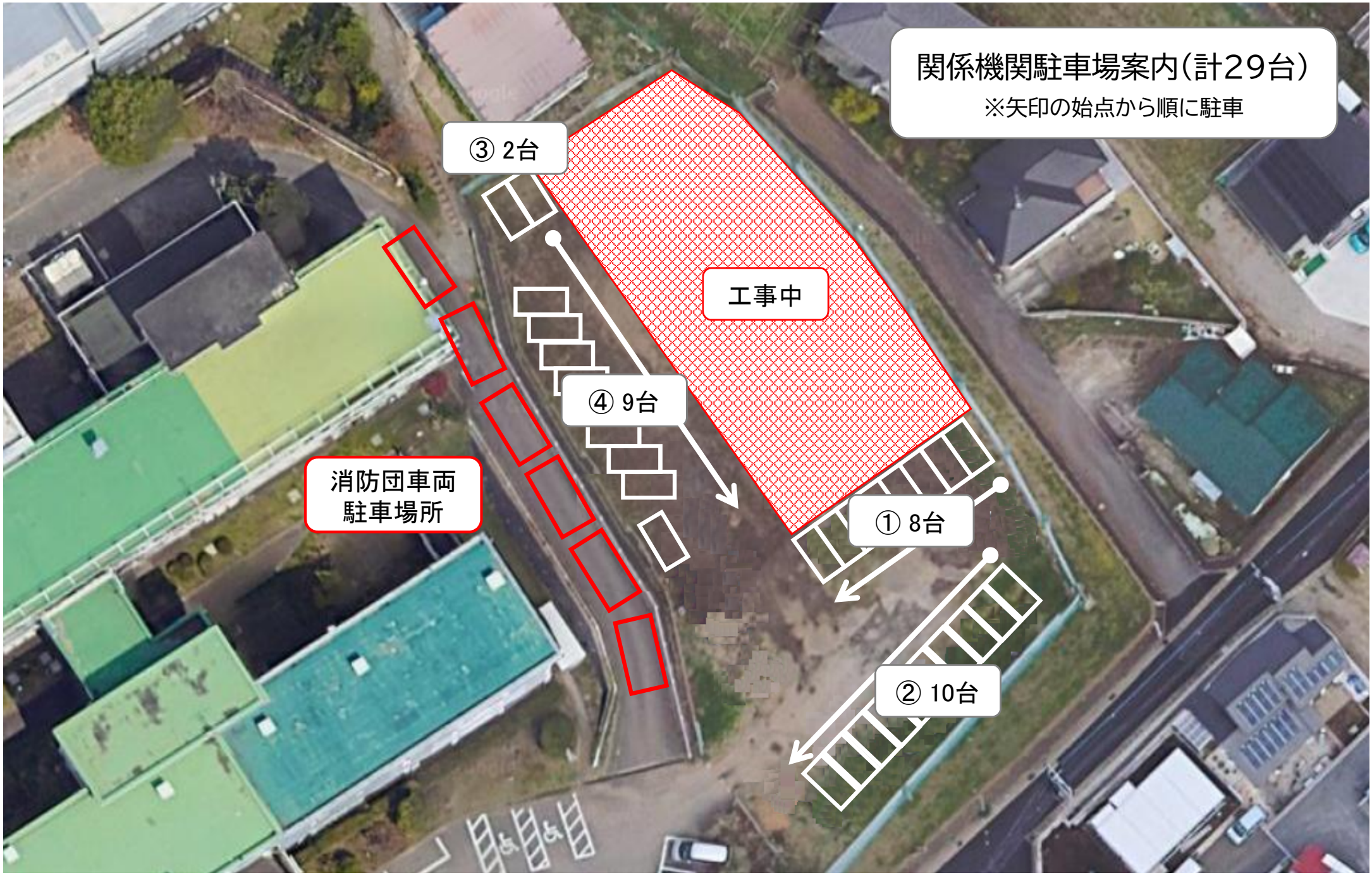
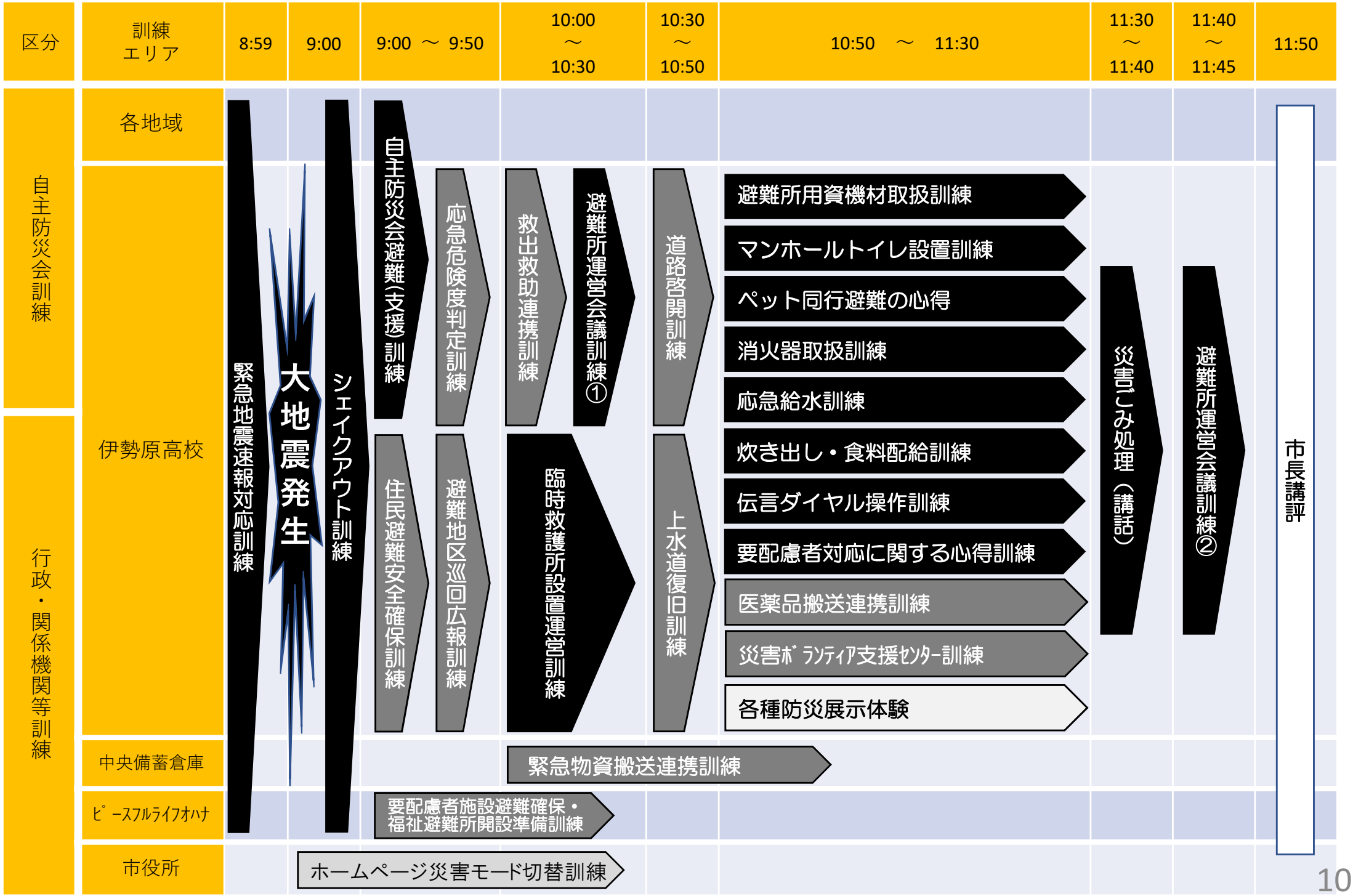
訓練メニュー及び時間計画

NO	時間	訓練名	概　要	参加対象	訓練場所
21	10:50~11:30	避難所用資機材取扱訓練	感染症対策や女性等の安心のため、間仕切りや段ボールベッド等を設置し、外国人避難者対策としてピクトグラムの掲示などを行う。	・自主防災会 ・地域対策部	伊勢原高校 体育館
22	10:50~11:30	応急給水訓練	応急給水タンクを設置し、管工事組合及び水道局が水タンク車で運搬してきた飲料水を貯水し、避難者に給水を行う。	・自主防災会 ・地域対策部 ・管工事組合 ・県企業庁 ・都市部（ライフライン対策班）	伊勢原高校 屋外
23	10:50～11:30	伝言ダイヤル操作訓練	避難所に設置する特設公衆電話で 171伝言ダイヤルの使用法を学ぶ。	・自主防災会 ・NTT	伊勢原高校 体育館玄関付近
24	10:00～11:30	各種防災展示・体験	防災関係機関等が住民向けの防災展示を行う。	・日産 ・東電 ・LPガス協会 ・厚木ガス ・湘央建設組合 ・電設業協会 ・大塚ウエルネス ・郵便局 ・都市部（建築住宅課）	伊勢原高校 屋外 体育館
25	11:30~11:40	避難所廃棄物の処理（講話）	災害廃棄物に係る講話	・自主防災会 ・経済環境部（環境衛生班）	伊勢原高校 体育館
26	11:40～11:45	避難所運営会議訓練②	ライフラインの復旧状況や余震減少を踏まえ、広域避難所を閉所し、その旨を避難者へ伝達する。	・自主防災会 ・地域対策部	伊勢原高校 体育館
11:50	**市長講評**				

訓練レイアウト
救出救助訓練　消火器取扱
受付
三棟
展示
工事中
本部
展示
二棟
炊き出し
要配慮者
(2F)
関係機関
駐車場
医療救護
一棟
伝言ﾀﾞｲﾔﾙ
災ﾎﾞﾗｾﾝﾀｰ
応急給水
避難所運営
ﾍﾟｯﾄ同行避難
避難所資機材
非常食配給
マンホール
トイレ
上水道復旧
道路啓開



※略称で記載させていただいております。


関係機関駐車場案内(計29台)
※矢印の始点から順に駐車
③ 2台
工事中
④ 9台
消防団車両
駐車場所
① 8台
② 10台

【参考】R6.総合防災訓練の流れ